



校務

教職員の時間的・精神的なゆとりと、
子供と向き合う時間の創出

【働き方改革と働きがい改革の一体的推進】

- 校務の効率化・省力化
(次世代の校務支援システムや生成AI等の活用)
- 柔軟で多様な働き方の検討
(ロケーションフリー・ゼロトラスト環境)
- 業務の適正化・平準化
(業務時間の正確な記録と活用)
- エビデンスに基づく学校運営の基本方針の検討
(業務時間やストレスチェックの記録→学校運営協議会)
- 教職員間のコミュニケーションの円滑化
(学校・地域を超えたノウハウの共有)

授業

「試行錯誤しながら自律的に学ぶ姿」の
実現（授業デザイン）

主体的、対話的で深い学び 授業改善

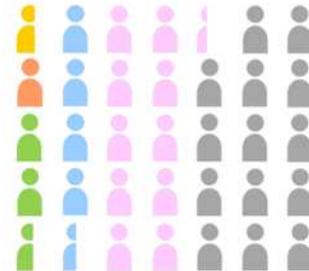
個別最適な学び

協働的な学び

- 「子供に委ねる学び」の推進
(子供の学習の自己選択・自己決定の機会を創出)
- 資質・能力の育成と学びの深化
(生成AIや1人1台端末等の効果的な活用)
- 学習の基盤となる情報活用能力の体系的な育成
- 授業改善の推進・学びの自己調整
(学習データの可視化・利活用)

支援

誰一人取り残されない学びの実現



- 特異な才能のある子ども
- 外国にルーツをもつ子ども
- 発達障害の可能性のある子ども
- 不登校・不登校傾向のある子ども
- 家にある本が少ない子ども
- 授業の対象となる子ども

- 学習履歴の蓄積・分析・利活用
- 心身の状況変化の早期発見やエビデンスの活用
- 教育的ニーズに応じた指導・支援の充実
- 遠隔教育の推進

相似形

時間や場所を選ばない研究・修養と、教職員の自律的・継続的な学
びの実現（学びのサイクル）

- 教職員が主体的に学べる研修内容・研修形態の工夫
- 教職員一人一人の課題やニーズに対応した「個別最適な研修」の推進

研修

データ
利活用

教育データの可視化・分析と、客観的根拠に基づく指導改善（PDCA）・施策立案（EBPM）
の推進

全国学力・学習状況調査 全国体力・運動能力、運動習慣等調査 本市実態把握調査 など

デジタル学習基盤の整備

- 統合型校務支援システム（T-port）
- 1人1台端末（Chromebook）
- 汎用クラウドツール（Google Workspace）
- デジタル教材・学習支援ソフトウェア（Gemini、ミライシード、Canva、さくら連絡網）
- 全国教員研修プラットフォーム（Plant） など